

2023年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科 マンガコース											
作画技法 2 B											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	選7	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	梁文秀			実務 経験	有	職種	マンガアシスタント				
授業概要											
マンガの作画テクニックを更に高めます。											
到達目標											
マンガ家として必要なスキルが理解できるようになる。自らがその目標に努力する姿勢が持てるようになる。自らの欠点を抽出でき、段階的にその克服を計画できるようになる。漫画制作に必要な基礎技術を用いて、サンプル原稿を完成させることを到達目標とする。											
授業方法											
毎回、レクチャーを実施し、その後、制作を行う。											
成績評価方法											
定期課題の提出率、完成度で評価する。											
履修上の注意											
作画レベルの向上を目指してまずは簡単な事から積み上げていく。ペンテクニックやトーンワーク、透視図法など高難易度のテクニックが必要となるため、授業時間内は集中して描画を行い、しっかり身につけること。状況により内容が変更になる場合あり。											
教科書教材											
授業内容に合わせた見本プリントを配布											
回数	授業計画										
第1回	キャラクターとアスペクト比を意識した画面の描き分け方。										
第2回	キャラクターと分割法を使ったドア・襖・障子の描き方。										
第3回	キャラクターとパースを使った和室の描き方。										

2023年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科 マンガコース	
作画技法 2 B	
第4回	前回迄に描いた下描きにアナログでペンを入れて完成させる(課題原稿1)
第5回	キャラクターと犬・猫の描き方。
第6回	キャラクターとお弁当(料理)の描き方。
第7回	キャラクターと自然物(木・葉・草・土・岩)の描き方。
第8回	前回迄に描いた下描きにアナログでペンを入れて完成させる(課題原稿2)
第9回	キャラクターとパース・分割法を使った教室(机と椅子が複数並んだ)の描き方。
第10回	キャラクターとアイレベル合わせの複数パースを使った学校の廊下の描き方。
第11回	キャラクターと刃物(包丁・ナイフ・日本刀)の描き方。
第12回	前回迄に描いた下描きにアナログでペンを入れて完成させる(課題原稿3)
第13回	パース・分割法・複数パースを使った電車外観の描き方。
第14回	キャラクターの対比バランスやパースを使った電車内の描き方。
第15回	キャラクターとパースを使った駅ホームの描き方。